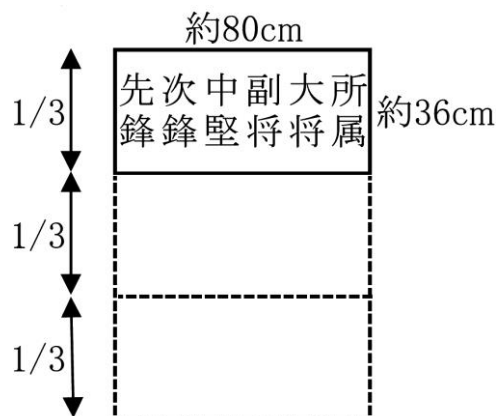


令和2年度 第40回 静岡県少年柔道団体選手権大会要項
(全国少年柔道大会予選会)

- 1 主催 静岡県柔道協会
- 2 主管 静岡県少年柔道協議会
- 3 後援 静岡県教育委員会 (公財) 静岡県体育協会
(公社) 静岡県柔道整復師会 静岡県武道協議会
- 4 日時 令和2年2月23日(日) 12時00分開始(10時:受付・計量/11時30分:打合せ)
- 5 会場 静岡県武道館 藤枝市前島2-10-1 TEL 054-636-2332
- 6 出場資格
 - (1) 1団体1チームとする。各地区からの出場については制限しない。
 - (2) 参加する選手は、令和2年4月30日現在、小学5年生・6年生の男女とする。
ただし、5年生の補充として4年生をもって充てることが出来る。
 - (3) 出場するチームは、全日本柔道連盟に団体登録していること。また、選手はその団体に登録していること。
 - (4) 参加チームの監督は、全日本柔道連盟に指導者登録をしていること。
 - (5) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
 - (6) 令和1年12月1日以降に他団体に移籍した者は出場できない。
- 7 選手編成
 - (1) 1チームの人員は、監督1名、選手5名、補欠2名とし、申込み後の変更はできない。
 - (2) 選手の編成は大将・副将・中堅は6年生、次鋒・先鋒は5年生または4年生とし、学年順に配列する。ただし、5年生の児童が6年生の児童の位置に出場することができる。また、選手は各学年順に配列し、同学年は「体重順」に配列すること。
 - (3) 選手の変更は、申込書に記載された補欠からに限り行うことができる。この場合も、選手は各学年順に配列し同学年内は「体重順」に配列すること。補欠の補充はできない。
 - (4) 各チーム初戦の選手変更及び、計量結果に伴う選手変更は、当日午前11時15分までに所定の「選手変更届」に記入し、会場受付に届け出ること。
※補欠も必ず計量を行うこと。
※計量は基本的にチーム単位で行い、女子はTシャツ・袴、男子は袴のみで行うこと。
 - (5) 2戦目以降の選手の変更については、直前の試合の開始前に「選手変更届」を各試合場の審判委員に届け出ること。試合が連続する場合は試合終了後直ちに届け出ること。
 - (6) 選手変更した場合はオーダー用紙を書き直すこと。
※計量結果による選手変更も同様。
 - (7) 一旦退いた選手は、その後の試合に出場することはできない。
 - (8) 別紙1の選手配置上の注意点を参照のこと。
- 8 競技規則
 - (1) 審判規定は国際柔道連盟試合審判規定(2018-2020)・少年大会特別規定による。
 - (2) 試合時間はすべて3分間とする。
- 9 競技方法
 - (1) 団体得点法、リーグまたはトーナメント法による。

- (2) 勝敗は勝ち点の合計による。勝ち点と同じ場合は内容による。内容も同じ場合は、1回の代表によって決する。
- 10 表彰 1位から3位までを表彰する。
- 11 参加料 1チーム4,000円
- 12 申し込み (1) 下記に E-Mail にて申し込む。(参加料は当日受付に支払う)
E-Mail : nanbu_juyukai@yahoo.co.jp
(2) 問合せ TEL 090-4089-1935 (植田 秀)
(3) 締切 令和2年1月25日(土)必着
- 13 組み合わせ 大会事務局において行う。
- 14 安全対策 (1) 参加選手には、傷害保険掛金を主催者が負担する。万一、負傷事故等が発生した場合は、保険の範囲内で適応するが、以後の責任は負わない。
(2) 大会当日は、健康保険証を持参する。
(3) 脳震盪について、選手および指導者は下記事項を順守すること。
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医[脳神経外科]の精査を受けること)
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- 15 その他 (1) 本大会は、県青少年運動協議連絡会が承認した大会である。
(2) 優勝チームは、静岡県代表として第40回全国少年柔道大会に出場する。
(3) 選手は、保護者の参加承諾を受けて申し込むこと。
(4) 背中にゼッケンを縫い付ける。(上段に名字(姓)、下段に所属または県名)
(5) 今後発表される令和2年度全国少年大会の要項に追加、変更等があれば、本大会要項に反映させる。
※但し、審判規定に関しては、混乱を避けるため現行(2018-2020)のまま行う。
(6) 出場チームは、模造紙の長辺を1/3(横:約80cm/縦:約36cm)に所属・選手名を書いたオーダー表(左から先鋒→大将、所属を右端)を必ず用意のこと。



令和2年度 第40回 静岡県少年柔道団体選手権大会申込書
(全国少年柔道大会予選会)

団 体 名	所 在 地
	〒 TEL () -
監 督 氏 名	住 所
(全柔連登録番号)	〒 TEL () -

No.	順位	氏 名	学 年	身長 (c m)	体重 (k g)	生年月日	性別	全柔連個人ID												
1	大将					・ ・														
2	副将					・ ・														
3	中堅					・ ・														
4	次鋒					・ ・														
5	先鋒					・ ・														
6	捕員					・ ・														
7	捕員					・ ・														

(注1) 学年は、令和2年5月現在で記入する。(選手名は楷書で書く)

(注2) 選手は、大会実施要項による参加資格を有する者で、健康上支障なく、保護者及び団体責任者の参加承諾を得た者。

平成 年 月 日

上記の通り申し込み致します。

申込み責任者 氏 名

TEL

静岡県柔道協会会長 様

別紙1

※選手配置上の注意点

- ①A枠：先鋒・次鋒(4・5年生)、B枠：中堅・副将・大将(5・6年生)とし、「学年順」に配列し、同学年は「体重順」に配列すること。
(参加選手は令和2年4月30日現在、小学4・5・6年生の男女とする。)
- ②4年生はA枠のみに配置できる。
- ③5年生はA及びB枠に配置できるが、A枠に欠員がある場合はA枠に配置する。
- ④A枠、B枠ともそれぞれ後詰めに配列すること。
- ⑤大会受付時又は大会途中に負傷、疾病等で欠員があり、交代選手が無い場合は、選手の配列は変えず、当該選手の場所を抜いて試合を行う。
- ⑥選手変更は申込書に記載された補欠からに限り行うことができる。
この場合も、選手は各学年順に配列し、同学年は「体重順」に配列すること。
補欠の補充はできない。
- ⑦申込時に3人編成チーム又は4人編成チームは、申込後の追加補充選手は認めない。
- ⑧大会途中で選手が3人未満になったチームは棄権扱いとする。

5人編成チーム				
A		B		
先	次	中	副	大
5	5	6	6	6
5	5	5	6	6
5	5	5	5	6
5	5	5	5	5
4	5	6	6	6
4	5	5	6	6
4	5	5	5	6
4	5	5	5	5
4	4	6	6	6
4	4	5	6	6
4	4	5	5	6
4	4	5	5	5

4人編成チーム				
A		B		
先	次	中	副	大
-	5	6	6	6
-	4	6	6	6
5	5	-	6	6
5	5	-	5	6
5	5	-	5	5
4	5	-	6	6
4	5	-	5	6
4	5	-	5	5
4	5	-	5	5
4	4	-	6	6
4	4	-	5	6
4	4	-	5	5

3人編成チーム				
A		B		
先	次	中	副	大
-	-	6	6	6
-	5	-	6	6
-	4	-	6	6
5	5	-	-	6
5	5	-	-	5
4	5	-	-	6
4	5	-	-	5
4	4	-	-	6
4	4	-	-	5